

会議録（要旨）

【開催概要】

会議名称	第22回泉大津市子ども・子育て会議
開催日時	令和5年4月27日（木）午後1時30時から
開催場所	泉大津市立総合福祉センター3階 第1会議室
出席委員 (名簿順表記)	長瀬委員（会長）、川西委員、 大橋委員、谷委員、亀谷委員、辻井委員、和田委員、植野委員 平委員、秦委員、納谷委員（計11名）
欠席委員	久委員（副会長）、秋元委員
事務局	丸山教育部長、藤原健康こども部長、鍋谷教育政策統括官、 谷中次長兼健康づくり課長、里見（部）参事兼こども育成課長、 藤谷指導課長、大和スポーツ青少年課長、大内こども政策課長、 向井子育て応援課長、濱辺福祉政策課長、深澤障がい福祉課長、 堀内こども政策課長補佐、下村子育て応援課長補佐、小島こども育成課長補佐、 細見こども育成課長補佐、南川くすのき認定こども園長
会議次第	1. 開会 2. 案件 (1) 泉大津市子ども・子育て会議委員の改選について (2) 会長、副会長の選出について (3) 小規模保育事業の実施について (4) その他 3. 閉会
配付資料	【資料1】泉大津市子ども・子育て会議条例（抜粋） 【資料2】小規模保育事業の実施について 【資料2-別紙1】保育を取り巻く状況について 【資料2-別紙2】泉大津市の待機児童対策について 【参考】泉大津市子ども・子育て会議委員一覧
公開／非公開	公開
傍聴者	1名

その他の必要な事項	なし
-----------	----

【議事要旨】

事務局	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤原健康こども部長よりあいさつ ・会議成立要件の確認（委員 13 名中 11 名が出席のため成立） <p>2. 案件</p> <p>(1) 泉大津市子ども・子育て会議委員の改選について</p> <p>●資料 1 に基づき説明</p> <p>子ども・子育て会議の委員について、令和 4 年 12 月 23 日をもって任期が終了することから、改めて委員の選任をする必要がありました。</p> <p>それに際して、関係団体に就任要請・推薦・公募をさせていただき、ご理解を得た各委員の皆様にお集まりいただいております。つきましては、令和 8 年 3 月 31 日までの 3 年間を委嘱期間として、ご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>資料参考に基づき委員の紹介</p>
事務局	<p>(2) 会長、副会長の選出について</p> <p>●事務局提案により、引き続き会長に長瀬委員、副会長に久委員を推薦いたします。各委員より異議なく就任。なお、本日久委員は欠席されていますが、事前にご提案をお伝えし、ご了解を頂いておりますので、委員の皆様からご提案がなかったことをお伝えいたします。</p> <p>この後の進行につきましては、長瀬会長よろしく願いいたします。</p>
長瀬会長	<p>◇みなさん、本日は大変お忙しい中、本委員会にご参集いただき、ありがとうございます。</p> <p>それでは、これより本日の次第にしたがい、案件に移りたいと思います。よろしく願いします。</p> <p>では、案件 3 の「小規模保育事業の実施について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(3) 小規模保育事業の実施について</p> <p>●資料 2、別紙 1・2 に基づき説明（こども育成課）</p>
長瀬会長	<p>◇本件につきまして、ご意見ございませんでしょうか。</p>

委員	◇10月から保育事業を開始するということですが、どこの保育所でも保育士の確保が難しく、大変だと思いますが、職員募集など対応されていますでしょうか？
事務局	●ご質問ありがとうございます。事業者の募集をまだ行っていません。順番としては、まず応募をしていただいたのち、決定後に、事業者に保育士さんの準備を進めていただくこととなります。 現に保育士の確保は課題となっておりますので、そういった状況も含めて行っていただきたいということになります。
委員	◇募集となると、保育士の質が保育内容を決める、そこらへんも市として支援していただきたいです。
会長	◇ありがとうございます。先ほど募集要項の中でも保育所・保育士の順守であるとか、全体的な計画などは、要項の中に入っているということでしたが、保育士の質の確保というところでも、プロポーザルの審査で確保というところもしていただきたいです。
委員	◇保育所不足等の課題は全国的にもあるが、こういった小規模保育の流れは他市でも設置の流れでしょうか？
事務局	●別紙1、2でご説明させていただいた内容になりますが、小規模保育事業というと、泉大津市では今回初めてですが、すでに他市では開始されている状況だと認識しております。
委員	◇小規模保育所をつくるにあたって、どういった地域、形態ですか？例えば、建物についても新しく建てるのか、それとも既存の建物を活用するのかなどイメージがあれば伺いた点と、小規模保育の3歳児以降の受け入れについてどのように考えていますか？
事務局	●地域については、市内全域を考えております。今回の保育事業は、すでにいわゆる隠れ待機児童が4月以降多数おられるため、その方たちに対して小規模保育を考えております。そのため、できるだけ早急に開始していただきたいということで10月までに開始していただきたく、可能な形で行っていただきたいと考えております。3歳児以降の受け入れについては、市の募集要項の中では、事業所に対して3歳児以降の保育園の設置等は求めておりません。公立等の保育園等など連携していきたいと考えています。

委員	◇保育所の空き室の利用等は可能であれば、さらに早く事業を始めることや、保育士の募集も早くできるのでないでしょうか。また、小規模保育を作ったら、資料には令和8年から減少していくが、その後はどのように考えていますか。
会長	◇現状の保育園の空き室状況など活用できるものがないか等も含めてご回答いただけたらと思います。
事務局	●別紙2を参照ください。今後不足する受け皿整備については、まずは既存園での受け入れ促進と、そして小規模保育事業の整備にて、カバーできるように考えております。また現在の保育園の空き室はありません。
事務局	<p>●令和8年度以降について補足して回答します。</p> <p>既存園での保育士不足が課題です。その対策として、新規で採用された民間の園等に、雇用促進と保育士の定着を目的に補助金をだしていくことを考えております。今現状としては、既存園での促進、小規模保育をすすめていく中で市の役割を果たしていきたいです。</p> <p>保育士、民間の保育園等については、100パーセント以上受け入れてもらっている園がほとんどですが、余裕がある形で教育保育ができる環境をつくる方向でいきたいです。加えて、市民の方からは第一希望からお聞きしているが、その希望に添えることができていない状況であるため、そういった方の希望に添えるように進めていきたいです。幼稚園でいうと、空きがでている現況です。就労の要件がある方が通っている新2号の方にも、夏休みや保育時間後などにも預かり保育という形でニーズにこたえられるように努めていきたいです。</p>
委員	◇この保育所の申し込みは、なにをもとにして記入していますか？
事務局	●別紙2の申込については、本市の現在の人口であるとか、申込数をいれさせていただいております。別紙1は、全体的なところ、全国的な数値を利用しております。
会長	<p>◇今年度のところは実数で、あとは予測というところを含めて記入いただいているということでした。</p> <p>今回、1，2歳児が不足している状況であり、目の前の課題に対する提案ということで、3歳児以降は既存園と協力されるということです。保育士の不足についても、潜在保育士のほりおこしについても、今後考えていただけたらと思います。</p>

委員	◇10月の開園に向けて、市民の方にどのように示されますか？
事務局	●5月に事業者の決定をしていきます。手続きを進めて行く中で、順次、できる限り早く周知してきたいと考えております。
委員	◇準備等整えば10月ごろオープンと言っているが、どのタイミングで園児の募集は行いますか？
事務局	●仰るとおり、10月は小規模保育の開始期限としているので、整い次第早く行っていただきたいと考えております。
委員	◇兄弟等いるご家庭への配慮や、小規模保育後3歳以降の入園についてはどのようにお考えですか？
事務局	●現状、同じ園に入れないという声もある状況です。一旦分かれた後に、兄弟が同じ園に入ってもらえるよう、次の年に同じ園に入れるようなルールづくりとして、基準の見直しを行いました。今までは待機児童を優先的に入所できるような設定ですが、兄弟と同じ園への転園希望についても、通常の入所調整と同じ基準へと見直しを行ったところです。小規模事業保育所から3歳児以降についても、保育が途切れないよう加点を行っていくように準備しております。
委員	◇私は子供を幼稚園3歳児から利用しており、入園までおやこ広場にお世話になりました。今後、家で保育する方が減っていくとは思いますが、そういう方へのサポートもしていただきたいです。それと、おやこ広場を縮小するという考えはないでしょうか？
事務局	●仰ると通り、保育を利用されてる方、家庭で子育てされてる方もいらっしゃいます。新たに、おやこ広場として、アルザで支援センターがオープンします、増やしていった状況とお伝えできます。事業者によっては、継続できるかはわからないが、市として縮小していくということは、広場等においては考えておりません。例えば、園庭開放等していますので、家庭保育されてる方がお近くで参加して頂き、保育士等への相談、保護者同士など横のつながりを持っていただけたらと考えております。
委員	◇小規模保育園を利用されている方だけでなく、家庭保育を利用されてるご家庭についても合わせてサポートしていきながら、また合わせて利用したいときに利用できる形にしていけたらと思います。

<p>会長</p>	<p>◇多岐に渡ってご質問ありがとうございました。</p> <p>今回小規模保育事業は初めてですので、多目的に考えて良い保育事業にしていきたい。各委員からのご質問等は、事務局で整理していただき、要項や審査の際に共有頂きたいと思います。</p> <p>案件3は皆さんから了承頂けたということで締めさせていただきます。</p> <p>続きまして、案件4「その他」について事務局から何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>●報告がございます。</p> <p>来年度に第三期「いずみおおつこども未来プラン」の策定を予定しており、策定支援事業者を選定したうえで、年内にスケジュールやニーズ調査の内容などについてご報告したいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>◇では、みなさん年内にスケジュール調整の機会、お忙しい時期かと思いますが、ご協力頂きまして、次年度の策定につなげて行きたいと思いますのでご協力をお願いします。今のことにご質問等ありますでしょうか。</p> <p>事務局へお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>●長瀬会長ありがとうございました。</p> <p>次回の子ども・子育て会議は令和5年12月頃に開催させていただきたく存じます。</p> <p>改めて、日程調整の連絡をさせていただきますので、よろしくをお願いします。</p> <p>これをもちまして、第22回泉大津市子ども・子育て会議を終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>3. 閉会 以上</p>